

Vial	冷蔵庫で解凍	室温で解凍
Maximum 11-Dose Vial (range: 10-11 doses)	2°から8°Cの冷蔵条件で2時間30分解凍します。投与する前に、各バイアルを室温で15分間放置します。	または、室温で15°~25°Cで1時間解凍します
Maximum 15-Dose Vial (range: 13-15 doses)	2°から8°Cの間の冷蔵条件で3時間解凍します。投与する前に、各バイアルを室温で15分間放置します。	または、室温で15°~25°Cで1時間30分解凍します。

- 解凍後、再凍結しないでください。
- •解凍後、各引き出しの間にバイアルを静かに回転させます。振らないでください。ワクチンを希釈しないでください。
- •ModernaCOVID-19ワクチンは、白からオフホワイトの懸濁液です。白色または半透明の製品関連の粒子が含まれている場合があります。投与前に、ModernaCOVID-19ワクチンバイアルに他の粒子状物質および/または変色がないか目視検査します。これらの条件のいずれかが存在する場合は、ワクチンを投与しないでください。
- •ModernaCOVID-19ワクチンは、2つの複数回投与バイアルプレゼンテーションで提供されます。
- o最大11回分を含む複数回投与バイアル：範囲10~11回分（各0.5 mL）。
- o最大15回分を含む複数回投与バイアル：範囲13~15回（各0.5 mL）。
- •各投与に使用されるシリンジと針によっては、最大11回の投与バイアルから10回を超える投与量、または最大15回の投与量バイアルから13回を超える投与量を抽出するのに十分な量がない場合があります。注射器と針の種類に関係なく：
- o各用量には0.5mLのワクチンが含まれている必要があります。
- oバイアルに残っているワクチンの量が0.5mLの全量を提供できない場合は、バイアルと内容物を廃棄します。複数のバイアルから過剰なワクチンをプールしないでください。
- Pierce the stopper at a different site each time.
- 最初の投与が中止された後、バイアルは2°から25°C（36°から77°F）の間に保持する必要があります。ModernaCOVID-19ワクチンバイアルラベルに最初に使用した日時を記録します。12時間後にバイアルを廃棄します。再凍結しないでください。

管理

投与前に、投与シリンジ内のModernaCOVID-19ワクチンの各投与量を視覚的に検査します。白からオフホワイトの懸濁液には、白または半透明の製品関連の粒子が含まれている場合があります。

- 最終投与量が0.5mLであることを確認します。
- 他に粒子がなく、変色が見られないことを確認します。
- ワクチンが変色している場合や他の粒子状物質が含まれている場合は投与しないでください。